

しゃきょう Information



開催予定事業

- ・立佞武多観覧サービス 8/7 (木) 頃
- ・五所川原市社会福祉大会 10/25 (土)
- ・愛の輪レクリエーション大会 11/15 (土)

詳細はお問合せ下さい。

5月24日
オープン

にこにこ温泉しうら

(市浦健康増進施設)

暮らしの相談もお気軽に

入浴やトレーニング機器を利用して、心身の健康向上を図りましょう。運営管理は、社会福祉協議会が皆様の声をお聞きしながら行います。

生活上の困りごとや介護の相談などにも応じますので、お気軽にお声がけください。

ありがとう

(敬称略)

物品

- つがる逍遙会 30,000円
- 松緑神道大和山 五所川原教会 30,000円
- 日本道路(株)青森合材センター 五所川原営業所 6,292円
- 日本道路(株)青森合材センター五所川原営業所 (プルタブ換金代) 21,560円



▲日本道路(株)青森合材センター五所川原営業所様

- 喜良市普通共用林野組合 3,518円
- 藤都流松管会 30,000円
- 土岐泰教 学習机セット 1台
- 五所川原第一中学校 ハガキ、切手 4.3kg
- 匿名 女性用下着 7.5kg

アルミ缶・プルタブ等

- 五所川原 荒谷美子、岩田輝行、岡田ツヨエ、小田桐謙一、笠井達徳、金沢加奈、木村キヌエ、工藤ハナエ、黒川晴明、齋藤留美子、佐藤武

彦、三浦トシ、三上てるゑ、米谷美智子、青山荘、NPO法人ほほえみの会、いきいきサロン ザ・元気教室、梅沢地区社会福祉協議会、うめたグループホーム うめたふれあいセンター、五所川原第一高等学校、榎丸清起業、川浪商店、クリーニングサンみわ、五所川原交通(株)、五所川原第一中学校ボランティア委員会、スナック誠、第一生命五所川原オフィス、日本道路(株)青森合材センター五所川原営業所、認定こども園五所川原こども園、明治安田生命、洋服の青山 五所川原店、青松園、栄小学校JRCクラブ、中央小学校

- 金木 浅利勝義、伊丸岡ヨツエ、岡田キエ、加藤洋子、今兼雄、今テツ、今哲五郎、田中豊忠、津島伸幸、土岐忠義、長尾典子、長尾匠時、中野ヌエ子、三国谷陸子、米塚恭生、金木総合支所、喜良市老人クラブ連合会、県猫

友会 金木支部、津島ふとん店、ライフサポート夢の森

- 市浦 秋田谷実季、高木ムチエ

子ども宅食へ寄付

- (株)裕健 ひなた薬局 カップラーメン 12.5kg
- 法永寺 お菓子・ジュース 26.7kg
- 明治安田生命五所川原営業所 日用品 14.7kg
- 山田悠 冷凍食品等 1.3kg
- 天理教西北I支部 食品 7kg
- 中村智彦 食品等 14kg
- 専念寺 白米 23kg
- 葛西慶子 飲料等 2.7kg
- 五所川原商工会議所女性会 お菓子等 8.8kg
- 匿名 食品、日用品用等 11kg
- 匿名 カップ麺 1.6kg



▲五所川原第一中学校ボランティア委員会様 ハガキや切手も寄付していただきました。



▲みんなで持ち寄り集めたプルタブを届けてくれた五所川原こども園のみなさん



▲五所川原商工会議所女性会様 子ども宅食おすそわけ便へ、お菓子や女性用品をいただきました。

各種印刷物・デジタルコンテンツにおける企画・デザイン・制作から製版・印刷・製本

地域文化と価値創造の接点。



【本社】五所川原市金山字亀ヶ岡46-7 TEL 0173(34)4487・FAX 0173(34)4459
URL <http://www.artprt.co.jp> E-mail net@artprt.co.jp
【つがる支店】つがる市木造千代町42 TEL 0173(42)1245・FAX 0173(42)8085



▲たくさんのエコキャップを寄付して下さった栄小学校JRCクラブのみなさん



▲中央小学校のみなさんが一生懸命集めてくれました

社協ごしよがわら

令和7年
6月号

編集・発行/社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 電話 0173-34-3494 FAX 0173-35-5855
〒037-0065 五所川原市字幾世森218番地6 URL <http://gccsw.net/> E-mail gccsw@gccsw.net

■金木支所・電話 0173-53-2241 ■市浦支所・電話 0173-62-3285

子ども宅食おすそわけ便



利用者様から「物価高で大変ですが、子ども宅食おすそわけ便で食べ盛りのお子にも沢山食べさせることができ助かっています!」とボランティアさんに感謝の声をかけていただきました。

ふれあいいいきサロン



社協の助成金を利用して昨年度から集い場として開始した「よこいとの会」。にぎやかに笑い合う時間や防災減災の勉強会をしたり…。

ふくし出前講座



子ども達が「福祉」について学ぶカリキュラム。手話でのあいさつを学んでいます。



ケア付き立佞武多



ケアが必要な車椅子利用者等も、ボランティアと一緒に安心して立佞武多に参加できました。利用者様からは「毎年夏の楽しみです!」と感想をいただいております。

愛の輪レクリエーション



市内の施設や地域住民など普段関わることのないたくさんの参加者と交流しながら、ゲームやショーを楽しんでいます。

私たちは、この住み慣れた地域で、高齢になっても、障がいをもって、自分らしく、安心して、一人の人間としての尊厳を大切に暮らすことに貢献します。

株式会社 五所川原ケアセンター

認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護『高齢者グループホーム憩いの家』
小規模多機能型居宅介護『ケアホームのりた』『ふれあいホームいこい』
居宅介護支援『ケアセンターいこい』



総合相談受付 TEL 34-4856 ケアホームのりた (事務本部)

この広報は、皆様からお寄せいただいた共同募金助成金の一部を活用して発行しています

基本理念 つながり広め 支え合うまち

基本目標1 ともに支え合い、助け合える『地域づくり』

- ①住民主体の地域福祉活動の推進
- ②地域の交流の場・機会の創出
- ③福祉当事者団体への支援と活動連携

基本目標2 地域での支え合いを担う『人づくり』

- ①ボランティア活動の促進と支援、担い手の育成
- ②災害に強いまちづくり
- ③福祉意識の醸成

基本目標3 自分らしい暮らしを尊重する『環境づくり』

- ①権利擁護の充実
- ②当事者の社会参加の促進

基本目標4 複雑化したニーズを受け止める『仕組みづくり』

- ①地域生活を支える福祉サービスの充実
- ②安心を支援しよりそう事業の推進
- ③身近で相談できる体制づくり
- ④新たな課題に対応する取り組み

基本目標5 地域福祉活動を支える『基盤づくり』

- ①広報・啓発活動の充実
- ②組織体制の強化
- ③財政基盤の確保・強化
- ④指定管理者制度の取り組み

日常生活自立支援事業
いつまでもこの地域で暮らしたいを支える少しのお手伝い! ~私たちが支援員です~

認知症高齢者や障がいをお持ちの方の、福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理などをお手伝いすることでいつまでも安心して地域で暮らすことができます。
私達は五所川原市内でその生活をお手伝いしている生活支援員です。



ちょこっとインタビュー

- 生活支援員を始めたきっかけは?
- 知人の紹介。
 - 民生委員から誘われて。
- 印象に残っていることは?
- お金を預かるので信頼が大事。
 - 利用者の方から「ありがとう」と感謝の言葉を頂いた時、頑張ろうと思えた。

本会は今年で社会福祉法人化60周年。「暮らし慣れた場所で、家族や友人とふれあい、いきいきと暮らし続ける」ことの尊さと想いを再認識し、基本理念である「笑顔でつながり幸せあふれるごしょがわら」の実現を目指して歩みを着実に進めます。

収入の部 (単位:千円)

主な収入項目	予算額
会費収入	4,294
寄付金収入	500
経常経費補助金収入	46,370
受託金収入	223,571
貸付金事業収入	500
事業収入	10,995
介護保険事業収入	234,888
事務費収入	1,200
障害福祉サービス等事業収入	15,722
助成金収入	535
受取利息配当金収入	30
その他の収入	224
収入計	538,829

支出の部 (単位:千円)

主な支出項目	予算額
法人運営事業	17,783
企画広報事業	2,960
総合相談運営事業	3,861
地域福祉事業	56,698
たすけあい資金貸付事業	0
生活福祉資金貸付事業	4,374
日常生活総合支援事業	13,065
地域における共助の基盤づくり事業	950
ボランティアセンター運営事業	210
共同募金配分金事業	2,235
放課後児童健全育成事業	6,866
地域福祉事業計	109,002
通所介護事業(高齢・障がい)	157,102
訪問介護事業(高齢・障がい)	43,690
居宅介護支援事業	39,959
介護福祉事業計	240,751
地域福祉センター管理運営事業	9,661
養護老人ホームくるみ園管理運営事業	130,053
金木中央老人福祉センター管理運営事業	27,929
金木生活支援ハウス管理運営事業	12,310
市浦生活支援ハウス管理運営事業	1,526
生き生きセンター管理運営事業	18,720
健康増進施設管理運営事業	2,353
指定管理運営事業計	202,552
支出計	552,305
当期末支払資金残高	43,026

社協会費 年間300円/世帯

6割を地区社協で活用
会費は、本会の貴重な財源として高齢者、子ども、障がいのある方などに対する様々な福祉活動の資金となります。

会費の60%は、各地区社協の独自事業の資金となり、住んでいる場所の身近なところで活用されます。残る40%は、全市的な事業や法人運営の資金として活用しています。

募集は、地区社協が中心になってその方法等を定め、町内会などと協力して戸別訪問(異なることもあり)などによって募集しています。

社協活動を住民の参加・協力・支持によって進める基礎として会員制度があります。会員になることで、地域福祉の推進や社協事業への参加意思を表示し、会費によって活動を支えるもので、加入自体がボランティア活動のひとつとなります。
(地区社協:小学校学区内に1~3あり)

福祉を進めるボランティアにご参加を!

令和7年4月末現在の
プルタブ、アルミ缶の収集ボランティア

アルミ缶 30kg (6,300円)
プルタブ 160kg (32,000円)
(約2か月分)

4月末までの累計重量は、アルミ缶が80kg、プルタブが300kgになりました。
貸出用除雪機購入を目指し、今後もご協力、よろしくお願い致します。

電気のこと 暮らしのこと
お宅の困ったは承ります
マルエーデンキ一番館
つがる市柏稲盛幾世171 Tel.0173(27)5101
丸英設備 株式会社 丸英でんき
空調設備 給排水設備 電気工事
〒037-0056 五所川原市末広30-43 TEL.0173-35-0103